



宮崎大学マガジン

【特集】

ドクターヘリ運用開始から10年



「ドクターヘリ」10年の想いを語る

宮崎大学医学部附属病院救命救急センター

落合秀信 センター長

金丸勝弘 副センター長

楠見和子 看護師長

田中 勉 副看護師長

サークル活動

サーフィン部

リトルティーチャーズ

ドクターヘリに救われた命

西倉孝二さん(日南市在住)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

宮崎大学は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に資する取り組みを推進しています。

数値で見る『ドクターヘリ』

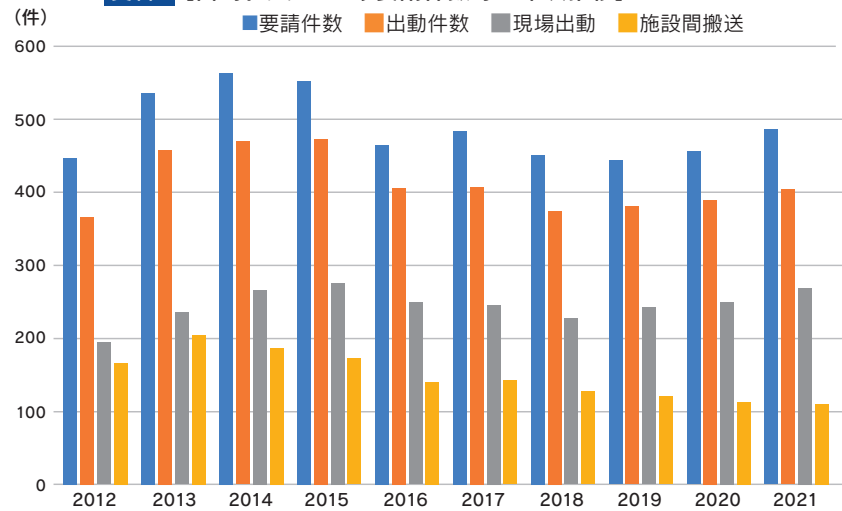
資料1 【ドクターヘリ対応可能範囲】

県内全域に出動します。延岡市まで約35分、椎葉村や高千穂町まで約40分で到着します。

ドクターヘリの搬送範囲は
県内全土をカバーします

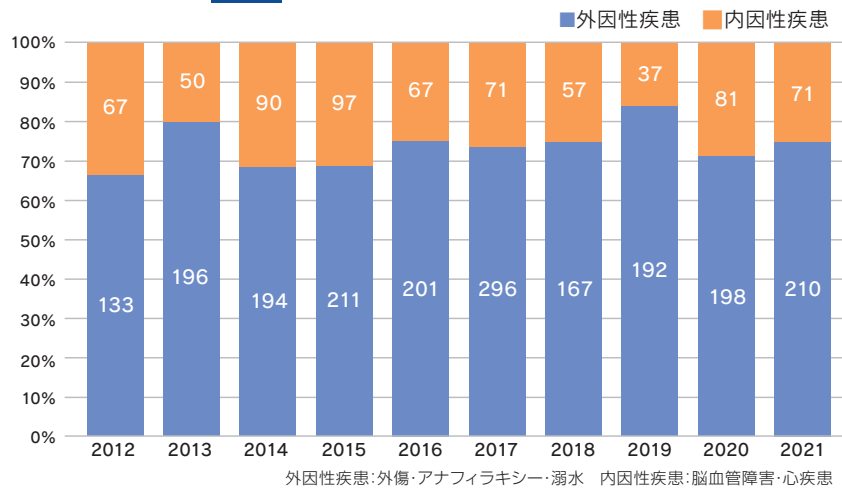


資料2 【宮崎ドクターヘリ要請件数等の年次推移】



視界不良や天候、時間帯によっては、要請に応じられない場合もあります。出動件数と現場出動件数の差があるのは、要請の後に患者さんの容態が落ち着いたなどの理由でキャンセルされることがあるためです。「判断して、まず要請してもらうことが大切」といいます。

資料3 【内訳別救急現場出動件数の年次推移】



山間部からの要請も多く、交通事故や農林業作業中の事故のほか、蜂に刺されてアナフィラキシーを起こす場合も多いそうです。

ず航空隊が降下して診療し、ドクターの処置が必要と判断すればドクターも降下し処置を行います。この取り組みでさらに病院まで持たない命が救えるようになったと実感しています。ドクターヘリとの連携や質に関しては、全国のトップを目指したいと思っています。

10年を経て、変わったと感じることはありますか？

消防のみならず県内医療機関にも何かあるときはドクターヘリが来てくれるからという安心感を持ってもらっていると感じます。ドクターヘリ運航初年度は現場出動した約9割の患者さんを大学病院へ搬送していました。しかしその後は、地域の医療機関でもフライトドク

ターからの要請により患者さんを受け入れる医療機関が増えてきました。宮崎大学の救命救急センターがオープンしたことで、県内で救急科の専門医の資格を取るために研修が受けられる環境が整ったこともあり、救急をやりたいという先生が増えてきて、地域の救急医療の底上げにつながっており、とても良い傾向だと思います。

今後の展望を教えてください。

一つ目はドクターヘリの県内2機目の導入です。日本航空医療学会から、ドクターヘリ基地病院50km圏内の円を描いた資料が出されているのですが、九州でその円から外れているのは県北

地域です。よって延岡市に基地病院があると、県内をすべてカバーできます。

もう一つは、大分県と連携して、県境を越えた運用ができればいいと考えています。現在、宮崎県、大分県双方に働きかけをしています。これが実現した場合はフライトドクターの数が必要になりますので、更に人材育成にとつめていと思っています。



これまでと現在、
そしてこれから

宮崎県でドクターヘリの運用が始まったのは、2012(平成24)年4月。全国で29県目でした。消防機関からの出動要請に基づき、医師(フライトドクター)や看護師(フライトナース)がドクターヘリに同乗し、救急現場へ急行。救急隊員たちと連携を図りながら、いち早く体制の整った病院に患者を運び、救命医療を行います。年間の出動件数は約400件。県民の命を守るドクターヘリに迫ってみましょう。

ドクターヘリ導入の目的とは。

宮崎県は面積が広く、医療機関が沿岸部、平野部に偏在しています。救急車で到着に時間のかかる山間地での事故も多くありました。1分1秒を争うような重症の患者さんは、救命救急センターでの治療を要します。しかし宮崎県では、救急車の到着から病院収容までに約63分を要するとの報告があります。そのうえ、救急医療に携わる医師不足も相まって、重症の患者さんの「命をつなぐ」うえで、他県との大きな格差が実在していました。消防救急がない町村もあります。医療機関が少ないところでは、病院までもたない命があったのです。「命の地域格差」をなくしたい。その想いから、宮崎県のドクターヘリ導入が実現しました。

「サイインタビュー」 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 落合秀信 センター長

院内はもちろん、消防、行政とのチームワークが命をつなげます。

ドクターヘリに乗ろうと思ったのはなぜでしょうか？

救命の現場で特に大切なのは、どんなことでしょうか？

私の専門は救急と脳神経外科です。前任地は県立宮崎病院で交通事故などによる外傷患者をはじめとした多くの重症救急患者の診療にたずさわってきました。ヘリの導入が決まって開所直前に大学病院に異動になりました。運航開始当初は病院外という限られた状況で適切な処置が充分行えるだろうかというプレッシャーもありましたが、経験を重ねていくにつれて徐々にどのような状況でも平常心をもって処置ができるように慣れてきました。救命がかなり厳しいと思っていた方がドクターヘリにより命をつなぐことにより元気になられたときが何よりの喜びです。

チームワークです。連携がうまくいかないとたとえどんなにすぐれたドクターがいても助けられないです。ドクターヘリも消防の方が要請しないと出動できないので、普段から消防の皆さんに事例のフィードバックや検証を通じて積極的な要請を呼びかけています。県や消防の担当の方なども顔の見える関係性を構築していくことは1分1秒を争う救命救急の現場では特に大切だと思います。

また、県の防災ヘリとは協定を組んでいます。山間地の事故などでドクターヘリが現場直近に着陸できない場合は、防災ヘリが救命救急センターのドクターを乗せて現場上空まで行き、ま



KUSUMI Kazuko

フライトナースは、どんな役割を担うのですか？
 まず、消防からの情報を元に、病態の整理、必要な資器材をだいたいイメージします。10分くらいで移動するのですが、その間に医師と情報共有します。消防も混乱していきづくりとした情報しか入ってきません。現場に到着したら、滞在するのは約15分です。その間に呼吸の観察、循環を診て意識の有無を確認しなければなりません。
 現場に到着したら、救急隊員の方たちからハトントンタッチします。私たちは点滴をとったり薬剤投与をしたり、気管挿管をしたりしながら、家族もいない、本人もしゃべれない場合でも、とれる情報を吸い上げています。
 田中さんはフライトナースを希望されたのですか？
 大病院の救命センターがたちあがることになり、看護部からフライトナースを育成することになり、全スタッフに連絡がありました。まず救命センターに集まる人材をそろえ、その中でフライトナースの希望をとって、私も含めて5名が手を挙げました。私は千葉に、ほかのメンバーは久留米に約1ヶ月間研修に行きました。



TANAKA Tsutomu

最初に1人で乗ったときは震えました。外来や救急車とはまったく違った状況にシヨックを受けました。でも経験をしながら優先順位が組み立てられるようになってきました。命をつなぐために大切にしていることは何でしょうか。
 (楠見看護師長)
 現場に一番に駆け付けける消防士さんたちが救ってくれた命を私たちがつないで、元の生活に戻せるようにしていかないといいません。宮崎の大病院はここだけ。命の最後の砦です。救われた方々が、地域に帰って暮らすことができるという責任の重さを感じます。
 (田中副看護師長)
 活動している地上の方が支えているヘリだと思っています。患者さんを受け入れる救命センターの業務がとても重要です。患者さんを連れて帰り、治療師、転院調整をかけないといけません。そこが回らなければヘリは連れて帰ってこれないんです。医師、看護師だけではなく、放射線技師、リハビリ外来など、いい輪ができていないかと思っています。大きな輪で救急医療体制を支えていると思っています。

医療に関わる全員が、大きな輪で医療体制を支えています。

宮崎大学医学部附属病院救命救急センター
 楠見和子 看護師長
 田中勉 副看護師長



「ドクターヘリ」10年への想いを語る。

10 years of memories



KANEMARU Katsuhiko

どの地域の人の命も救いたい。ドクターヘリ導入は悲願でした。
 ドクターヘリたちあげの原動力は何だったのですか？
 私は自治医科大学を卒業し、出身の宮崎県に戻って椎葉村、東郷町、北浦町、西郷村で勤務しました。私が初期研修を受けた県立宮崎病院では助かる命が、これらの地域では助けられないことを目の当たりにしました。例えば、出血によるショック状態の患者さんに輸血をしようと思っても、輸血用の血液を取りに行くだけで往復3時間もかかっていましたし、患者さんを搬送するにしても救急車や救急隊はありませんので、医療機器の装備が十分とはいえない病院の搬送車に患者さんと一緒に乗って、離合が困難な狭い山道を数時間かけて宮崎市や延岡市に搬送していました。県内で受け入れてくれる医療機関が無い場合は、熊本市内まで搬送車に乗って搬送することもありました。患者さんの中には、搬送途上で急変してしまい、止む無く搬送を断念して、泣く泣く引き返さざるを得ないということもありました。そんな悔しい思いをしていた最中、2005年に防災救急ヘリ「あおぞら」が宮崎に導入されました。運航開始直後に延岡までの患者さんの搬送を依頼したことがあるのですが、それまで数時間かけて陸路搬送して

どの地域の人の命も救いたい。ドクターヘリ導入は悲願でした。

宮崎大学医学部附属病院救命救急センター
 金丸勝弘 副センター長

いたのが、延岡市までわずか10分で着きました。そのお陰で患者さんが元気に回復されたのを見たとき、宮崎県にはヘリが必要だ、ヘリに乗る医者になろうと思いました。
 たちあげへの道のりは大変だったと聞いています。

ドクターヘリのドラマの舞台でも有名な日本医科大学千葉北総病院で5年間トレーニングを積みました。この5年の間、ときどき帰って来ては「宮崎県でもドクターヘリを導入したい」といろんな人に話しましたが、「救急車があるじゃないか」と返されるばかり。何度必要性を訴えても、なかなか聞き入れてくれない宮崎県の現状に心が折れることも一度や二度ではありませんでした。そんななか全く面識の無かった池ノ上克前学長から「宮崎大学でドクターヘリを開始したいから一緒にやってくれないか」と声を掛けられたときは、正直、迷いました。ですが、「大義はここにアリ」と引き受けて帰郷し、導入の準備に入りました。宮崎県に帰郷したのは2011年4月。ドクターヘリの開始は2012年4月に決定済みで、準備のためのタイムリミットは1年でした。

まず、ドクターヘリの必要性を現場の消防の人たちに理解してもらったために、県内全消防機関から選出された救急隊員や消防隊員175人を千葉県に連れて行き、ドクターヘリの必要性や有効性を理解してもらい、実際の運用を体験してもらいました。また、ドクターヘリで搬送してきた患者さんの入院ベッドは20床のみと決められていましたので救急のベッドの確保も必要で解決しなければならぬ課題でした。

そこで、院外の医療機関にも協力してもらおうと、県内全医療機関にアンケートを行いました。結果は、命の危機が過ぎれば患者さんの受け入れに協力してくれるという回答が多くあり、県内全域で約600床のベッドが確保できました。フライトドクターやフライトナースの養成は千葉北総病院から交代でベテランの先生方に宮崎大学にきてもらって、半年間の指導をしていただく体制を整えました。

これからのような展開を考えていますか？
 夜間と視界が悪い日中はヘリが飛べないので、10年前のドクターヘリが無い宮崎県の救急医療レベルに戻ってしまいます。たとえドクターヘリが飛べなくとも、「どの地域の人の命も救いたい」を実現するために、地域への救急医の派遣を始めています。現在は延岡市、都城市、小林市に救急医が派遣されています。しかしそれで十分というわけではありません。ドクターヘリが始まって10年が経過しましたが、休日や夜間の救急患者にいつでも救急医が対応可能な県内の医療機関は大病院だけです。ですから、これから先の10年で、われわれ救命スタッフが背負う「For MIYAZAKI」を一緒に背負ってくれる仲間をもっと増やして、地域でも十分な救急医療が提供できるような展開にしたい、と考えています。



10年前の最初の運航から今まで全てのフライトに同行して、医療スタッフの奮闘を見届けてきたお守りのてるぼう。これからも運航の安全を祈り続けている。

ドクターヘリQ&A

- Q1** ドクターヘリは、どうしたら呼べるの？ 料金が発生するの？
A1 119番通報を受けた消防の救急隊員や消防の役割を担う組織の職員が判断し、ドクターヘリの出動を要請します。患者さんの容体など、状況が変わった場合はキャンセルをすることもできます。どのような場合も、料金が発生することはありません。
Q2 ドクターヘリが飛べないときはあるの？
A2 霧で視界が悪い場合や上空の風の強さにより安全を確保できない場合、大雨や雷の影響がある場合はフライトができません。また、日の出前、日の入り後は飛行できないため、帰ってくる時間も計算して要請に応じています。

- Q3** ドクターヘリの中はどうなっているの？何人乗れるの？
A3 救急車と同様、ストレッチャーが設置されており、後部から運びこまれます。左扉横の座席、患者さんの頭部側にはメインドクターが座り、横にフライトナースと、もう一人のドクターが座ります。宮崎で使用しているヘリは、遠方からフライトする場合など、家族も一人乗ることができます。心臓マッサージができる機械や医療器具、事故現場や災害現場にも対応できるよう、ヘルメット、安全靴なども準備されています。
 現在、フライトドクターは12名、フライトナースは8名で運用しています。



宮崎大学の救急救命についてより詳しく知りたい方はYouTubeをご覧ください。



救急医の一日編



宮崎県 救急医療の現状編



救急科専門研修プログラム 紹介編

“CLUB & CIRCLE”

サークルに打ち込む宮大生を紹介します!!

宮大のサークル紹介



▲木花キャンパス

▲清武キャンパス

宮崎大学には、趣味を楽しむサークルや部活動がたくさんあります。サークル活動に参加することで社会や地域との繋がりを深め、授業では学べない貴重な体験を重ねています。

サーフィン部



■部員数

3年生:5人 2年生:4人 1年生:18人
マネージャーも募集しています。
興味のある方はお気軽にDMしてください!!

■活動内容

全体練習は毎週土曜日
朝7時30分から、清武川河
口付近で行います。その
他、早朝や夕方に数名で
一緒にサーフィンを楽し
んでいます。

[Instagram]



surf20.20

[Twitter]



@sAWhhYSX6rNuUcB

サークルの 魅力!!

部員の大半が大学生
からサーフィン始めていて、
みんな仲良く活動しています。
大学から車で10分の場所
にサーフィンビーチがあり、講
義の空き時間などを利用して
サーフィンすることも可能で、
環境の良さは日本一だと思っ
ています。是非、宮崎大学で
一生の趣味となるサーフィン
に挑戦して欲しいと思います。

◀サーフィン部の1年間の行事
についてまとめました!

ここに書かれていること以外
のイベントとしては、サーフトリップ(旅
行)も考えています!



毎週恒例のビーチクリーン



種子島合宿にて

14

海の豊かさを
守ろう



リトルティーチャーズ サークル



マンツーマン
指導になることも
あります

宮崎大学会場の様子

宮崎大学図書館では静かな環境で**集中して学習**できます。/

外国人留学生と
実際に話すことにも挑戦



■部員数

4年生:3人 3年生:3人

現在、1,2年生がいないので、特に1,2年生を大募集中です。
子どもを教えることが好きな人なら、いつでもどなたでも大歓迎です。

■活動内容

ひとり親の子どもの勉強や進路のサポートをメインに、基本的には
毎週土曜日13時~15時にかけて、宮崎
大学附属図書館で活動しています。

宮崎大学だけではなく、宮崎公立大
学やままた本校の3ヶ所で活動して
いますので、ひとり親の方で気になる
方はお気軽にメールください。

[Instagram]



mamanote.npo

[Twitter]



@LTmamanote

4

質の高い教育を
みんなに



▲ままた本校(グラード錦町店2階)の様子

ままた本校では、学生ボランティアだけではなく、還暦を迎えられた高校や
中学の学校の先生がボランティアで参加してくれています。また、地域の人から
時々野菜や、お菓子をもらい、活動後に子供たちに配布しています。



宮崎大学

令和
4年

8/10・11 オープンキャンパス

13:00~17:00

予約制



7月中旬頃に予約開始を予定しています
◀◀◀ 詳しくはホームページをご覧ください。



保護者向け 8/10・11 同時開催 木花キャンパス バスツアー

40分コース(要予約)

- ①13:00~
- ②14:00~
- ③15:00~



予約フォーム

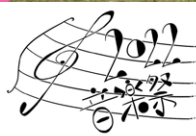
[問合せ先] 宮崎大学 学生支援部 入試課
(平日の9:00~17:00) TEL.0985-58-7138



8/10 水
12:00~16:00

新企画! 木花キャンパス 宮崎大学 音楽祭

@330記念交流会館



同時開催 保護者も
予約不要 観覧OK!



宮崎大学 × 宮崎銀行

明日の夢 人から人へ

国内最大級の学生ビジネスプランコンテストがこの宮崎で

宮崎・学生ビジネスプランコンテスト

対象: 宮崎県内の
大学・短大・高専
4年生以上



令和3年度
宮崎大学長賞 受賞
家城 真志



令和3年度
グランプリ 受賞
長友 萌花

決勝プレゼンテーション 2022.10.8(土)

会場: メディキット県民文化センター 演劇ホール

事前申込制 観覧無料

問合せ先: みやざきビジコン事務局 TEL 0985-58-7250



オンラインにて
同時生配信
決定!!

宮崎大学クラウドファンディング



第1号プロジェクト

期間 7/12~8/31

寄附金控除型



感染症を防ぐネコ用簡易シェルター
作製のためにご支援を!

応援よろしく
おねがいします!



宮崎大学では、クラウドファンディングを活用したプロジェクトを実施しております。

本学の多様な活動へ是非皆様の温かいご支援をお願い申し上げます (7/12に開設予定)

[問合せ先]
宮崎大学総務広報課
TEL.0985-58-2851



宮崎大学クラウドファンディング 検索

宮崎大学 × READYFOR



宮崎大学基金 検索
www.miyazaki-u.ac.jp/kikin

スマホからでも
寄附ができます



問合せ先
宮崎大学企画総務部総務広報課
TEL.0985-58-7790



ドクターヘリに救われた命

ドクターヘリは命の恩人。

一人作業中の発作。気づいたらICU(集中治療室)に。

にし くら こう じ
西倉孝二さん(日南市在住)

2012年秋、のどかな道の駅酒谷の奥に、ドクターヘリが降り立ちました。日南市酒谷地区で専ら西倉孝二さん(63歳)は心筋梗塞を発症し、ドクターヘリで搬送。10年前を振り返り、「ドクターヘリは命の恩人」と話します。

地域で愛され、大切に守り続けられている、美しい坂元棚田。西倉さんも棚田を愛し、時々、草刈りをしていました。「その日も夜勤明けに仮眠をとって、お昼前に上がっていったところでした。山に囲まれて静か。食事をしたら、目の前がうっすらと暗

くなっただけです。歩き出したら息苦しい。心臓がキュッと締め付けられるような痛みがあった。でも休んだら収まって、おかしいなと感じたときには痛みがひどくなりました。」

西倉さんは「これぐらいで救急車を呼んでいいのかな」とためらっていたと言います。その日は、普段、草刈りのときは車に置いていた携帯を偶然胸ポケットに入れていました。電話の途中で意識がもうろうとしていき、救急車のサイレンが聞こえたとところまで覚えているそうです。酒谷の棚田から市中心部までは約30分。県立日南病院まで約40分かかります。すぐにドクターヘリが手配され、30分後には到着しました。「運よくドクターヘリ運航開始の年でした。担当の先生には「あと10分遅かったら危なかった」と聞きました。いろんなことが重なって、いまの自分がいると思います。」

西倉さんを救ったドクターヘリが到着した広場は、その日、地域のお年寄りがグラウンドゴルフの後の宴会を開いていました。近くにヘリを発着できる場所がなかったことから、パイロットの指示で降り立ったそうです。現在はレスキューポイントのひとつになっています。退院して2年後、大学病院の

ヘリポートを見学した際のことを西倉さんはよく覚えていました。「このドクターヘリに自分の命は救われたのか、そして「こんな狭い空間で先生たちが必死になって自分を助けようとしてくれたのか」と感じて胸が熱くなり、涙が止まらなくなりました」と振り返ります。

現在は、県立日南病院に定期健診に通い、自分の体と対話しながら無理のないよう仕事を続けています。「生きていられて、ここまで回復できて、感謝の毎日です。ドクターヘリが自宅上空を通ったときは、先生たちの姿を思い出して、「自分もまだまだ頑張らない」と思うんですよ。」



退院から2年を経過して初めて訪れた宮崎大学医学部附属病院のヘリポートにて、命の恩人である安部智大医師と一緒に撮影。

これからは、もっとあなたのそばに。

みやぎんアプリ

いつでもどこでもスマホでカンタンお取引

来店不要で各種お手続きが可能です。

無料でご利用いただけます！

※一部お手続きについては、ご来店が必要となります。 ※通信にかかるネットワーク代、振込手続きにかかる所定の手数料は別途お客さまのご負担となります。

普通預金口座開設

通帳明細表示

お振替お振込

グラフ表示
資産内訳
残高推移

入出金通知

店舗/ATM検索

各種お手続き

●アプリに関するお問い合わせ
みやぎんネットバンキングヘルプデスク

0120-357-456

[受付時間] 平日・土日祝日/9:00~23:00

Android OSの方
GET IT ON Google Play

iOSの方
Download on the App Store

※本アプリは無料でご利用いただけますが、ダウンロードや利用時にかかる通信料はお客さまのご負担となります。 ※AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録された、Apple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLC.の商標です。

明日の夢 一人から
宮崎銀行

※この欄は、広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

宮崎大学公式フェイスブック

みなさんからのたくさんの「いいね!」をお待ちしております。

Myaoh.TV

公式Youtubeチャンネルで宮大がわかる動画が500本以上!

宮崎大学広報誌『宮崎大学MAGAZINE』2022 vol.39 [発行日]令和4年7月
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/>
 [編集発行] 国立大学法人宮崎大学 広報企画室 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 (0985)58-7114

本誌を読んでものご感想などご自由にメールでお寄せ下さい。 kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp
 *この宮崎大学MAGAZINEは、一般の方々を対象に宮崎県庁や県内の各市町村役場、図書館、道の駅、銀行などで配布しています。
 バックナンバーは本学ホームページをご覧ください。



*本誌掲載の記事・写真・イラスト・ロゴ等の無断転載を禁じます。